

単元名 ポーズのひみつ(鑑賞)

配当時間 1時間

単元の目標 (1) 美術作品にかかっている形や色に注目して、形や色の感じを理解することができる。
(2) 美術作品のポーズに注目して、造形的なよさや面白さを感じ取り、表したいことや表し方などを自分なりに考えることができる。
(3) 美術作品のポーズに注目して、主体的に学習に取り組もうとする。

標準的な展開例

04080202_001

【準備等】美術作品の図版、ラミネート、便せんなど

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 作品のよさや面白さを味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教科書を見て、活動への興味と見通しをもつ。 ★美術作品のよさや面白さを味わおう ○作品を鑑賞し、登場人物はどのような気持ちなのか考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物に手紙を書く。 ・作品をラミネートして気持ちを書き込む。 ・気付いたことを付箋に貼る。 ・同じポーズをする。 ○考えたことを発表し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ピアノの先生と生徒なのかな。 ・顔が怒っているように見える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 3・4 下 P. 52, 53 ・美術作品を鑑賞して、作品から受ける感じを考えさせる。 ・児童の実態に合わせて、鑑賞の方法を選ぶとよい。 ・美術作品の中の登場人物のポーズや服装などのディテールに特徴のある美術作品、感情が読み取りやすい美術作品を選ぶとよい。 【評】登場人物の気持ちをポーズやディテールから自分なりに考える活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。 【評】美術作品にかかっている形や色が持つ感じを理解し、作品を鑑賞する活動を通して、「知識・技能」を評価する。 ・同じ作品でも人によって様々な捉え方があることに気付かせたい。 【評】話し合ったり、ポーズを真似したりしながら作品のよさや面白さを味わう活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。 【評】友達の発表を意欲的に聞いたり、主体的に話し合う様子から「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

【 備 考 】

特別な教科道徳との関連

D- (20) 「美しいものや気高いものに感動する心をもつこと。」との関連が深いため、美術作品を見て感じたことや考えたことを話し合う中で、美しいものに触れる機会にもつなげたい。